

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	6. 商工費	大事業	10. 佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業
項	1. 商工費	中事業	
目	2. 商工振興費	担当所属	産業振興課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	16,156	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）	44,559
							基本施策1	商工業振興	令和3年度 0
									令和4年度 12,426
									令和5年度 12,538
							施策2	企業誘致を進めるとともに、創業及び事業承継を推進します	令和6年度 10,684
								令和7年度 8,911	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		12,426

財源内訳									一般財源
本年度当初要求額									0
本年度当初査定額									12,426

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・長期継続契約による賃借料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者委託料 ・施設、備品等修繕料 	<p>(事業の目的) ・佐倉市版総合戦略「産業経済の活性化を図り、佐倉に安定したしごとをつくります」という基本目標に資する重点施策「③起業の促進」を推進します。</p> <p>・平成31年4月の働き方改革関連法施行に併せ、「多様な働き方」が可能な場を本市が先導的に整備します。</p>	<p>(事業の効果) ・政府の推奨する「働き方改革」の推進に資するテレワークが可能な施設を市内に整備すれば、利用者のワークライフバランスの向上が図れるだけでなく、昼間人口の増加（まちの賑わい創出）にも寄与します。</p> <p>・公共でシェアオフィスを整備し、割安な利用料金で提供することによって、先端産業等の研究や若い世代の起業チャレンジを促し、スタートアップ企業の誘致等を促進することが、将来的な市内産業活性化につながる</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 指定管理者委託料については、収支実績を勘案し、次回公募（令和5年度～令和7年度）の条件を検討する。</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	100	100	0
12	3,770	5,630	△1,860
13	8,556	8,556	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源											
	差引一般財源							0	12,426	0	12,426